

令和2年度「災害時の住まいの確保等に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今後、アンケート結果を活用し、応急仮設住宅の供給に関するシミュレーション訓練の実施や、被災後の避難から仮住まい、自宅再建等に関する事前広報について検討する際の参考にさせていただきます。

2 アンケートを実施した感想

災害時の住まいについて、市民の皆様の不安や日頃気になっていることなど様々なご意見をいただきました。いざというときのために、自宅の再建に備えていただくことに加え、Q15の質問で、応急仮設住宅について約半数の方が「エ 知らなかった」と回答されたことから、仮りの住まいについての認知を高めるための取組みが必要だと改めて感じました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
万が一に備えて、災害時迅速に応急仮設住宅を供給できるようにするための準備や、リーフレットを作成し災害時の住まいに関して理解を深めるための普及啓発など、平時における災害時の住まいの確保等に関する取組を引き続き進めていきます。

担当：建築局住宅政策課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。